

診療科の紹介 ～第2回 神経内科～

内科の中の一分野で、脳、脊髄、末梢神経、筋肉の病気を診ています。

一番多いのが脳卒中で、脳の血管が破れて脳の中に出血する脳出血や、脳の血管が詰まって脳の一部が障害される脳梗塞などがあります。当院では脳卒中の急性期の後のリハビリテーションを中心に、その後の外来診療、在宅療養までカバーしています。

そのほか、パーキンソン病、脊髄小脳変性症などの神経難病、末梢神経障害や筋疾患などがあります。

また、近年社会的に問題になっている認知症も対象です。

これらは長期の診療、療養になる場合が多く、当院では外来診療、リハビリ、在宅療養などにも対応しています。

外来では頭痛やめまい症も診ています。また、次のような症状の方はご相談ください。

手足の麻痺・脱力 手足のしびれ 手足や頸部の震え
動作緩慢 けいれん 顔面のゆがみ 筋肉のやせ・痛み
言葉のもつれ 神経痛頭痛・顔面の痛み
歩行時のふらつき・転びやすい 物忘れ

なお、イライラ感 精神不安 ノイローゼ 気分の落ち込みなどの精神症状は対象にはなりませんのでご注意ください。



院長 榊原敏正

～院内のイベント紹介～

消防訓練

9月28日、蟹江消防署のご協力をいただき、煙の中での避難を体験しました。



地域清掃活動

10月13日、蟹江町内の地域清掃に合わせて、みんなで病院周辺をきれいになりました。



災害訓練

12月14日、南海トラフ地震による停電を想定した訓練を行いました。「備えあれば、憂いなし」ですね。



院内勉強会

平成29年度は「医療安全・感染勉強会」を年4回、「自主的にテーマを決めた勉強会」を年5回実施し、スタッフのレベルアップを図っています。

～院内デイの紹介～

3F 病棟では、リハビリや入浴の空き時間を利用して、折り紙や切り絵、塗り絵などをする“院内デイ”を行っています。

折り紙は気分転換だけでなく、手先のリハビリにもなります。

時には手を休めて、おしゃべりに夢中になることもあります。自由に参加してもらい、少しでも療養生活を楽しんでもらえたらいいな！と思います。

看護部長 高野 弓



～地域公開講座の報告～



12月2日、かにえ病院の移転3周年と老健開設を記念した地域公開講座を開催しました。

日本福祉大学の白石教授に講師をお願いし、第一部は先生のおはなし、第二部はみなさんで体操をしました。



先生のおはなしは会議室、体操はリハビリテーション室で行いました。

先生の軽妙な語り口のおかげで、楽しい時間が過ごせました。



最後に、スタッフを代表して榊原院長から参加者の皆様にご挨拶させていただきました。

管理部長 一樋宗孝

～ワクチンのお話～

ワクチンとは感染症の予防接種に使用する薬液のことです。そもそも感染症とはウイルスや細菌などが体内に入り、体内で増加することにより発症する病気のことです。

感染症にかかると微生物の種類によって、発熱やせきをはじめとしてさまざまな病気の症状が出現します。そして、病気が治るとその病原体に対する抵抗力が体内に生まれ再び同じ感染症にかかりにくくなったり、かかっても軽くなります。

この原理を応用したのがワクチンによる予防接種です。ワクチンを接種することで、実際に病気にかからなくてもその病気になった時と同じように免疫ができ、病原体が体内に侵入しても発症を予防したり、症状を軽くすませたりすることができます。

ワクチンの種類

	不活化ワクチン	生ワクチン
種類	<p>病原体やその成分の感染力・毒性をなくしてつくったワクチン</p>  <p>病原体</p>	<p>生きている病原体（ウイルスや細菌）の毒性・病気になる性質を弱めてつくったワクチン</p>  <p>病原体</p>
主なワクチン	<ul style="list-style-type: none"> ●DPT-IPV（四種混合） ●日本脳炎 ●インフルエンザ ●インフルエンザ菌b型（Hib） ●B型肝炎 ●A型肝炎 ●肺炎球菌（13価結合型） ●ヒトパピローマウイルス（HPV）（2価・4価） ●髄膜炎菌（4価結合型） ●その他 	<ul style="list-style-type: none"> ●麻しん風しん混合（MR） ●麻しん（はしか） ●風しん ●水痘 ●おたふくかぜ ●BCG ●ロタウイルス（1価・5価） ●その他

現在 B 型肝炎ワクチンや肺炎球菌ワクチン・インフルエンザワクチンといった様々なワクチンが開発され、使用されています。ワクチンはもともと、安全性を考慮してつくられています、接種による副反応の可能性もあります。

しかし、その確率は低く、重度の副反応はきわめてまれです。健康な人なら問題のない副反応でも、体調や年齢、持病の有無などによっては、危険が高い場合もあります。

持病の有無やアレルギー歴・体調など事前に医師に相談してから接種してください。

冬が旬の白菜を食べよう！！

<栄養について>

白菜は90%以上水分で、100gあたり14kcalと低カロリーです。ビタミンC、カリウム、マグネシウムや亜鉛などのミネラル類が含まれます。突出して多い栄養素があるわけではないですが、バランス良く含まれています。ビタミンCは加熱に弱いので調理する際、加熱しすぎないように注意しましょう。

<調理のコツ>

・茹でたり、煮たりするときのコツ

栄養を逃さない為にもあまり細かくせず、茹でるのがポイント！！蓋をして蒸すように調理すると甘味が出るのでオススメです。

・炒める時のコツ

水分が出やすいので、強火で炒めましょう。

・生でサラダにする時のコツ

柔らかい葉は千切りに、硬い部分は繊維に対して直角に千切りにすると食べやすいです。

<白菜の選び方>

- ・葉先までしっかり巻いていて、鮮やかな緑色のもので、重みがある物を選びましょう。
- ・切り口は白くみずみずしい物を選びましょう。
- ・半分や1/4にカットされたものは、しっかり葉が重なり、すき間のないものを選びましょう。
- ・白菜はカットされた後も成長するので、芯の部分が膨らんだものは時間がたち、鮮度が落ちている可能性があります。

<保存方法>

丸ごとなら乾燥しないように新聞紙で包み、根っこを下にして涼しい常温で保存しましょう。2週間ほど保存可能です。ただし切ったものはラップに包んで冷蔵庫で立てて保存してください。

白菜の和風コールスロー



材料（4人分）

1人前 44kcal 塩分0.5g

- ・白菜・・・1/4株
- ・塩・・・小さじ1
- ・顆粒和風だしの素・・・小さじ1
- ・コーン缶・・・80g
- ・マヨネーズ・・・小さじ2
- ・レモン汁・・・小さじ1
- ・かつお節・・・ひとつかみ
- ・塩コショウ・・・少々

A

作り方

- ①白菜は芯と葉に分け、芯は5cm長さの千切り、白菜は手でちぎる。
- ②ボウルに①を入れて、塩を加え軽くもみ、5分ほど置く。
- ③再び軽くもみ、軽く水気を絞る。
- ④コーン缶は水気をよく切っておく。
- ⑤Aを加え、よく和える。器に盛ったら完成。

管理栄養士 千坂真夕

かにえ病院の理念

患者さん・家族とともに
地域とともに
職員とともに
安心・安全な
信頼される医療・介護をめざします

かにえ病院の基本方針

- 患者さんとともに**
患者さんの人権を尊重しながら、患者さんそしてその家族とともに問題を解決し、常に信頼される病院にあるよう努めます
- チーム医療**
全職員が協力し、患者さんを支える医療を提供します
- 生活に根差したリハビリテーション**
住み慣れた環境での生活を取り戻せるように、生活に根差したリハビリテーションを目指します。
- 地域づくり**
地域の医療機関や介護保険・福祉施設と連携し、地域の皆さんの健康づくりを通して地域づくりに積極的に参加します。

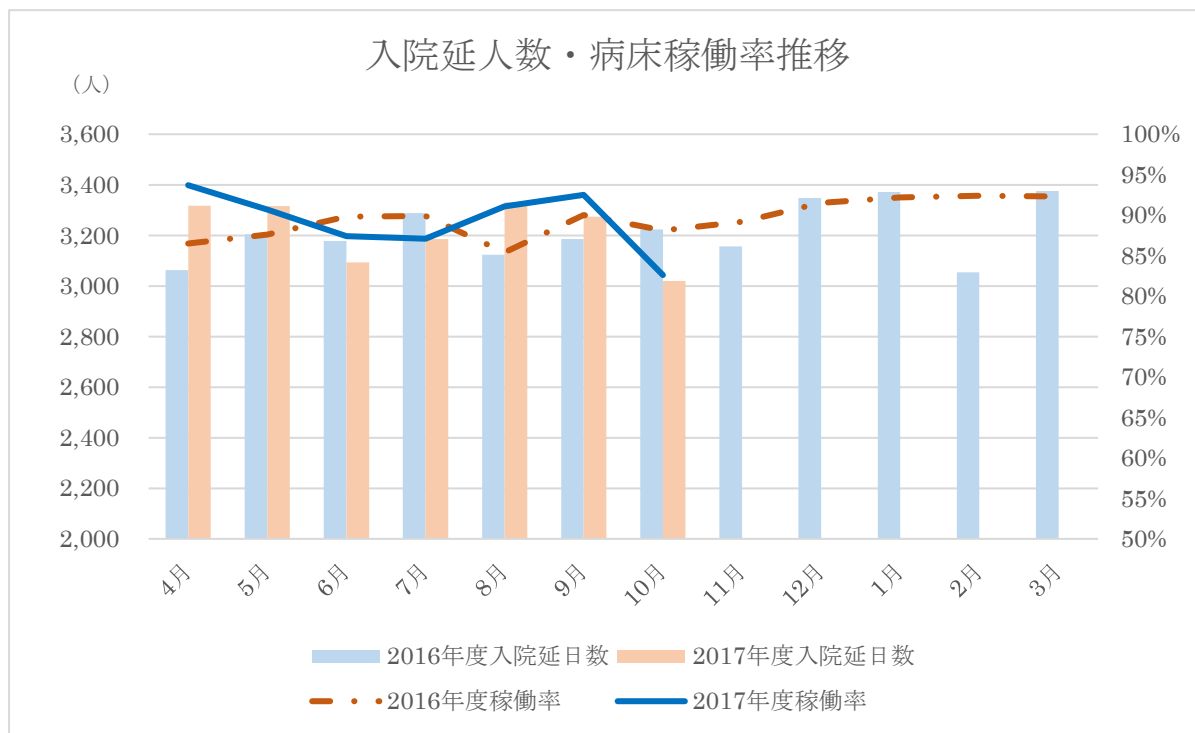
かにえ病院外来担当表

		月	火	水	木	金	土
午前	受付時間：8：30～11：30（診療時間：9：00～12：00）						
	内科 1	榊原院長 神経内科・内科	下野 神経内科・内科	榊原院長 神経内科・内科	榊原院長 神経内科・内科	榊原院長 神経内科・内科	平山 内科・神経内科
	内科 2	奥村 循環器内科・内科	田口 リウマチ科・内科	医師 循環器内科	田口 リウマチ科・内科	中辻 糖尿病内科・内科	
	内科 3	松崎 総合診療科	小宮 老年内科	松崎 総合診療科	医師※1 糖尿病・内分泌内科	服部 消化器内科	
	整形外科	坂野副院長	大羽	坂野副院長	山口	坂野副院長	坂野副院長 伊藤（交代制）
午後	受付時間：16：30～18：30（診療時間：17：00～19：00）						
	内科 1	奥村 循環器内科・内科	松崎 総合診療科	片山 リウマチ科（17：45～）		医師（交代制） 神経内科・内科	
	整形外科	渡部 横田（交代制）	西梅 松本（交代制）	坂野副院長			

- 診察は予約制ではございません。
- 介護保険でのリハビリ（通所リハ）も行っていますが、医療保険のリハビリとの併用はできません。
- ※糖尿病・内分泌内科の診察日は第1、第2、第4木曜日となります。

お知らせ

➤ 当院の診療実績



※入院延人数：毎日午前0時時点で在院していた患者合計数。

※病床稼働率：病床がどの程度稼働しているか示す指標。

100%に近い数値ほど空きベッドが少ない状態。

➤ 健診センターのご案内

- ・ 特定健診、協会けんぽ健診、企業健診も行っています。
- ・ ご予約はお電話または受付窓口まで。お気軽にご相談ください。

医療法人
尾張温泉かにえ病院

〒497-0052

愛知県海部郡蟹江町西之森字長瀬下 65-14

☎ 0567-96-2000 FAX 0567-96-3701

URL <http://www.kanie-hp.jp/>

編集・発行：法人本部 広報誌編集担当

発行日：2018年1月4日